

# TUK通信

**Bike is Good!**  
www.bike-joy.com/h

2014年02月16日発行

【自転車長距離走ミーティング版】

http://www.bike-joy.com/TUK.htm

発行・文責：転遊研 / T. 090-5573-9372 F. 03-6368-4661 E. Tenyuken@aol.com

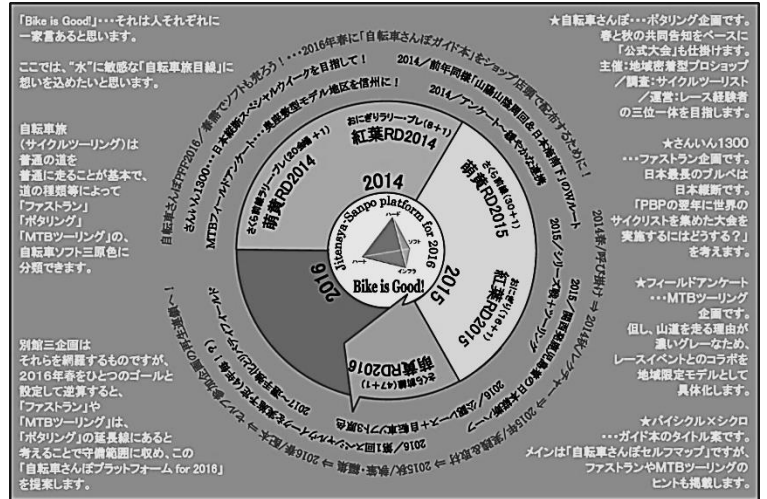
## ●昨年との違い！？

昨年に引き続き、TUK通信を配布させていただきます。緩～い集まりの転遊研では、日本の実情に合った自転車遊びを模索していますが、幸いなことに地味ながら何処でも誰もが仕掛けられて、年齢性別車種不問で楽しめる「THT 26◆◆自転車さんぼ」を実験企画から得るに至っています。

「春需でソフトも売ろう！」と言う着地点にはブレはありませんが、その道筋や、表現や、活動指針は、コロコロ転がる牛の○玉です！

そう言う訳で、下記の「昨年 ⇒ 今年」のタイトル比較は、表現は違いますが、内容は同じものです。

- 「スピードウイーク ⇒ スペシャルウイーク」
- 「ナショナルブルベ ⇒ 一期一会の日本一周」
- 「サイクリングの標準化 ⇒ 自転車さんぼネットワーク」



## ●一期一会の日本一周

ナショナルブルベやエリア限定ブルベを、昨年の今頃は自治体や旅行代理店等に提案していましたが、結局、不発に終わっています。理由は「責任の所在」です。

セルフチャレンジを前提とする認定企画は、旅のヒントとしての「サイクリングマップ」と違って、任意出走&自己責任の範疇から漏れる可能性があるという解釈です！

地図を見て行き先を決めて、ソロまたはグループで出かける「プライベートツーリング」は、本人の責任。任意出走&自己責任を掲げる「THT26◆◆自転車さんぼ」は、少なくとも責任者が立ち合っている。特例道路使用のサイクリング大会はスタッフが見守り、さらにガイド付きツーリングは文字通り！

出走を認定と言う形で後押しする「ナショナルブルベ」は、“取り扱い注意状態”で、推奨ルートや任意ルートと言えども、その危険性は誰の責任なのかと・・・？

そこで折衷案！一度、実走イベントを行って、それを追体験する方法はどうでしょう？ 海外からのサイクリストが一生に一度の来日という前提で、コースを繋いで行くイメージで、自転りに優しい“道”を延ばして行ければ良いのですが・・・！

## ●自転車さんぼネットワーク

左記「一期一会・・・」や、下記「スペシャル・・・」を実現するには、日本全国に仲間が点在することが前提になります。

それだけが理由ではありませんが、「ハード」「ソフト」「ハード」「インフラ」をバランス良く議論することが自転車市民権獲得への必要十分条件と考え、また、普通の道を普通に走る「ファストラン」や「MTB ツーリング」や「ポタリング」が、日本各地で楽しめる将来像を期待するには、日常利用とスポーツ利用の狭間を埋める、共通認識を持つためのネットワークが必要と思います。

主催者の大小を選ばず、年齢性別車種不問で楽しめる、のんびりポタリングと見せかけて、実は下剋上ルールのツーリングコンペティションが「THT26◆◆自転車さんぼ」です。

地区予選から決勝大会というトーナメント企画や、交通標識問題等を入れたマナースクール併催など、応用範囲が広く、自転車関連団体も興味を示していて、2016年の春需を目指した企画を「自転車さんぼプラットフォーム for 2016」（上図参照）として提案中です。そして、その運営チームの募集を、広く呼び掛けたいと思います。（別途案内予定！）

## ●「さんいん1300」と「スペシャルウイーク」

国内耐久ランの極め付けが「日本縦断」だと断言しても異論ないでしょう！昨年も書きましたが、記録に挑戦するにはコースの下見も必要で、現地までの交通費や諸経費もバカにならない。距離は約2700km。単純計算で1日400km走るとしても、7日間は要する。



松江PC(仮眠所)で出立と到着の二人

そこで、さんいん1300の交歓会で出たアイデアが「スペシャルウイーク」です！ドロップバッグや提携エイドや仮眠所を設け、さらに佐多岬からの乗合バスも用意するサービス企画を、近い将来に出来ないかというもの！

昨年のさんいん1300は、天険親不知の調査や、中間地点の北陸の視察も兼ねて、「山陽山陰周回」と「日本海南下」のWルートで実施。親不知トンネルの相对比较による安全性の確認が出来たことは安心材料でしたが、北陸に限らず、青森から京都までの推奨ルート候補が、バイパス等の建設でズタズタになっていたのは、「一期一会の・・・」にも絡む重要課題として浮上！皆さんも、バイパスや橋やトンネルで、行き場を失ったことはありませんか？

閑話休題、今年も曜日の並びから「3泊4日1000km85時間」を認定基準に、Wルートで実施予定です。そして来年は、関西発鹿児島着の日本縦断ハーフを計画中です。

**さんいん 1300**  
RouteN = Brevet Born in Japan  
2014 August 14-17

【検索⇒さんいん1300】